

令和7年度（2025年）駒木自治会定期総会		
会議名	定期総会	
開催日時	令和7年(2025年)4月27日 10:00-11:30	参加者
出席者	渡邊会長、吉澤副会長、高市副会長、鈴木議員（来賓） 各班長 司会 野口 書記 安岐（敬称略）	66 / 75 班(68名) 6名、役員 15名 総数 89名
議題要旨		
<p>1. 開会</p> <p>2. 会長挨拶 渡邊会長 地域の安全・安心と親睦の推進についての方針表明、自治会行事の案内、ゴミ袋配布等について説明</p> <p>3. 来賓挨拶（流山市議会議員 鈴木ゆうすけ氏） 地域コミュニティの重要性と自治会の取り組みに対する感謝の意を表明、道路整備問題への取り組みを共有</p> <p>4. 配布資料の確認</p> <p>5. 審議事項</p> <p>（1）令和6年度（2024年度）事業報告</p> <p>① 令和6年度（2024年度）事業報告（1～8ページ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間を通じた行事報告（防災訓練、もちつき大会、さつまいも掘りなど） ・ ゴミステーション整備・資源物回収事業など ・ 活動動画の上映とともに説明 <p>② 令和6年度 決算報告・監査報告（2～4ページ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総収入：8,355,706円 総支出：8,185,831円 当期純利益：169,875円 ・ 監査結果：「帳簿・関係書類に不備なく、適正に処理されている」旨の監査報告 <p>③ 協賛金・消防団会計報告・補助制度報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 協賛金：19団体より協力 170,000円 ・ 家庭用ゴミ収納BOX整備補助：継続実施中 ・ ゴミ袋配布について：会終了後に配布 <p>→（1）令和6年度（2024年度）事業報告の承認 令和6年度会計・事業報告および決算報告：拍手多数により承認</p> <p>（2）令和7年度事業計画（2025年度）</p> <p>① 令和7年度 事業計画・予算案（9～12ページ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども向け新事業（ひまわり育成体験・夏祭り）を追加 ・ 通年事業（防災訓練・地域美化・百歳体操・支え合い活動など）の継続 ・ 会員への情報提供手段としてホームページ活用を推進 <p>→（2）令和7年度事業計画（2025年度）の承認 事業計画および予算案：拍手多数により承認</p>		

6. ホームページ報告 (13 ページ)

- ・ 活動報告・予約状況公開・ごみカレンダー等の機能強化
- ・ 情報発信の継続と運営協力の呼びかけ

7. 防犯灯・カーブミラー要望手続きの説明 (14 ページ)

- ・ **従来は自治会が管理**していたが、現在は**市が設置・管理**を行っている。
- ・ 新設の要望がある場合は、**自治会役員を通じて申請**する手順。
- ・ 具体的には：
 - 住民から役員へ要望 → 現地確認 → 市へ設置申請を実施
- ・ **カーブミラーも同様の手続き**で、市と協議して設置される

8. 地域支え合い活動の推進 (15 ページ)

- ・ 高齢者や一人暮らし世帯への**日常的な見守り**を地域で促す趣旨を説明。
- ・ 具体例として：
 - 郵便受けに新聞がたまっていないか
 - しばらく顔を見かけない など
- ・ 住民同士での**声かけや関心**による異変察知を推奨。
- ・ 昨年度、孤立状態が発覚した事例を踏まえた注意喚起。
- ・ 「**支え合いは自治会だけでなく、地域みんなの意識で**」と呼びかけ

9. 班長・役員紹介 (16~17 ページ)

10. 「班長のしごと」資料の案内

- ・ 班長向けの業務説明資料 (別冊) **について説明
- ・ 「内容をよく読んだ上で年間活動にあたってほしい」との案内

11. 各種行事・事業の案内と紹介

- (1) 和みの会
- (2) 駒木こども食堂「ひまわり」
- (3) ひまわり育成体験
- (4) 大堀川まつり
- (5) 祭礼実行委員会の紹介 (駒木諏訪神社祭礼)

12. 質疑・要望

質問 3 件、要望 1 件

配布資料等

1. 駒木自治会 定期総会資料冊子 (回覧)
2. 班長のしごと 令和 7 年版
3. 駒木こども食堂「ひまわり」案内 (回覧)
4. 和みの会へのお誘い (回覧)
5. ひまわり育成体験案内 (回覧)
6. 大堀川まつり案内
7. ゴミ袋 (指定袋)、30L の家庭用ゴミ袋 (燃えるゴミ用、プラゴミ用)

詳細内容（質疑のみ）

発言者	質疑内容	備考
質問者①	<p><ごみ収納ボックス補助制度について></p> <p>ごみステーションの整備補助とは具体的に何をしているのか。</p> <p>家庭ごみ集積所用の収納ボックス整備における補助制度について詳細を教えてください。</p>	質問①
高市（豊）	<p><回答></p> <p>令和6年度は3件の申請があり、合計補助支出は42,668円。</p> <p>制度としては、壊れた既設ボックスの更新や新規設置に際し、上限2万円までの1/2補助を行っている。申請は班単位で受付可能。</p> <p>一部予算（例：備品費、防災関連費用など）は要望が少なく、予算に対して実際の執行が少額にとどまっています。</p>	質問①の回答
質問者②	<p><ごみ袋（30L）のサイズに関する意見></p> <p>30L袋だと使いづらい。小さい袋（10Lなど）を選べるようにしてはどうか。</p>	要望①
高市（豊）	<p><回答></p> <p>駒木地区には約1,300世帯あり、個別対応は難しい。</p> <p>利便性・コスト等を踏まえ、30L袋での配布が望ましいとの意見が多く、今後もこの形式で継続する。</p>	要望①の回答
質問者③	<p><消火器の有効期限と管理について></p> <p>消火器の交換年数や設置場所の確認・期限管理はどうなっているか。</p>	質問②
高市（豊）	<p><回答></p> <p>防災業務は流山防災に委託しており、設置場所は図面に基づいて指定済。</p> <p>消火器は有効期限10年で、事前に交換を実施している。</p> <p>期限切れの機器は存在しない。</p>	質問②の回答
質問者④	<p><会員への情報伝達方法について></p> <p>行事予定などの情報は、どのように伝えているのか。</p>	質問③
高市（豊）	<p><回答></p> <p>行政文書などは回覧板を通じて通知。また、2023年12月より自治会ホームページを開設しており、今後の情報提供も積極的に活用します。</p>	質問③の回答
	以上	